

浦幌町立博物館だより

2025(令和7)年2月号



編集・発行：浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎ 015-576-2009 / ✉ info@museum-urahoro.jp

農畜産信仰の調査と博物館



畜舎内に祀られる牛馬安全の祠(川上)



浦幌神社で頒布されている「牛馬安全」(左)と「農事安全」を祈願する神符(おふだのこと)



畜舎内に祀られる小さな祠

昨年の秋、川上の芳川弥寿子さん宅を訪ねました。目的は、かつて上川上にあった神社の跡を確認するためですが、その際に、かつて牛馬を飼育していた畜舎のなかに、いまでも祠が祀られているという話をお聞きし、無理を言って見せて頂きました。畜舎の柱の上に設けられた箱状の祠には神棚のような社があり、浦幌神社からいた

だいた牛馬安全」のおふだが納められていました。また、手前には池田町のお寺からいただいた馬頭観音と思われるおふだも貼られています。すでに家畜はいないのですが、いまでもおふだをお祀りしているとのことでした。

「家畜守護神の現代」などの著作のある、筑波大学の三津山智香研究員にお聞きしたところ、祀られ方はさまざまで、地域によってはお札や幣束だけの場合もあるとのことでした。

おふだの収集と現状の記録

正月、さっそく浦幌神社へおうかがいしたところ、背古宮司から「牛馬安全」「農事安全」などさまざまなおふだを資料として寄贈いただきました。

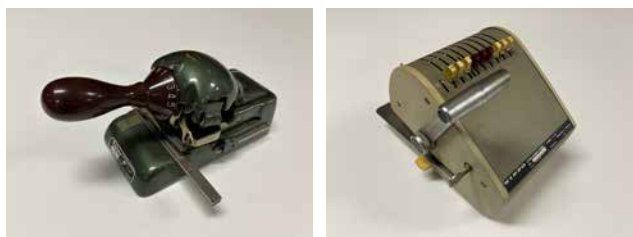
農業地域には、都市とは異なる信仰や風習が生き残っています。博物館では、それらの現状を、フィールド調査とモノの収集で記録しています。

(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています！

チェックライター



役場の出納室から、2種類のチェックライターを寄贈いただきました。チェックライターとは、かつて支払いが手形や小切手だった時代に、偽造防止のために独特の書体と凹凸をつけて、数字や記号を打刻印字するための機械です。写真左がダイヤル式、写真右がレバー式のもです。近年では振込支払いが一般的となり、小切手の出番が無くなりました。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

月刊こどものとも おせち

文・絵 内田 有美
料理 満留 邦子 監修 三浦 靖子
2024年1月1日 福音館書店発行



【配架場所】

絵本コーナー／新刊コーナー
分類 E/ウ

博物館では毎年「元旦に食べたもの」の写真を集めていますが、図書館にはお正月の伝統料理の一つである、おせちに入っている具材とその由来を一つ一つリズムカルな言葉で伝える絵本があります。おせちの具材や、詰める順番にもきちんと意味が込められていることをシンプルにわかりやすく伝えてくれます。

そしてこの絵本、一見写真のように見えますが、すべて絵で描かれているのが驚きです。

1月11日(土)の絵本のおはなし会と、同月15日(水)の大人のための出張おはなし会(上浦幌寿大学)で、本書を読みました。

博物館展示に加え、図書館の絵本を通して改めておせち料理の良さを感じていただけたら嬉しいです。

(浦幌町立図書館 司書 山崎菜摘)



2月の博物館お知らせ

企画展

ぼくの、わたしの、 書き初め展

もみじ子会 主催
浦幌町立博物館 共催



1月25日(土)

2月9日(日)

10:00~18:00

場所：博物館特別展示ホール

企画展

コロナな時代をふりかえる

2月22日(土)

4月13日(日)

10:00~18:00

場所：博物館特別展示ホール



当館で収集したコロナ関係資料と、そこから記録できたことをご紹介します。

卒業論文大発表会

卒業論文大発表会

浦幌のヒグマこんなに調べました 2025

日時：2月8日(土)

13:00~17:00

場所：博物館展示室
参加無料・申し込み不要



基調報告

ヒグマ管理方針転換の背景とこれからの管理

佐藤喜和 (酪農学園大学野生動物生態学研究室教授)

卒業論文のプログラムはホームページでお知らせいたします。



新築の家に剥製を贈る？

証言を集めています

「北海道では、新築の家にエゾシカの頭とかタカとかキジとか剥製を贈る習慣があると聞いたのですが、本当でしょうか？」

こんな問い合わせが来ています。皆さんの周辺ではどうでしょうか？情報をお待ちしております。



お祝いに送られたというキジの剥製。剥製を贈るのは、かなり一般的な風習だったのか？を調べています。

入館料：無料

開館時間：10:00 ~ 18:00

バリアフリートイレ完備
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員：1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、
資料調査等は事前に電話かメール
にてお申し込みください。

2月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

休館日：月曜日・月末資料整理日

2月は28日(金)が月末資料整理日のため休館いたします。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分
帯広駅より普通列車…約1時間
池田駅より普通列車…約30分
釧路駅より普通列車…約2時間
鉄道のご利用が便利です!

【運賃】

帯広～浦幌間 1290円(片道)
釧路～浦幌間 1680円(片道)



駐車場無料
帯広市より国道38号線約1時間
釧路市より国道38号線約1時間半
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ：電話 015-576-2009

〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 (図書館併設・役場となり)

E-mail: info@museum-urahoro.jp / https://museum-urahoro.jp